

## 第3章 能力開発に関する集計結果

本章では、能力開発に関する主要な質問項目について、クロス集計の結果を紹介する<sup>1</sup>。

### 第1節 能力開発に関する制度の導入状況

#### 1. 計画的なOJT

付1-Q10a表は、「計画的なOJT」の導入状況を見たものである。業種別では「金融・保険業、不動産業」、「電気・ガス・水道・熱供給業」、「情報通信業」で「導入されており利用したことがある」の比率が高い。「建設業」、「運輸業」、「卸・小売業」、「医療・福祉」では低い。規模別では、大企業ほど同比率が高い。

年齢階層別に見ると、「導入されており利用したことがある」では、20歳代と30歳代の差はないが、40歳代の回答比率が若干高く、50歳代が最も高い。

#### 2. Off-JT制度

付1-Q10b表は、「Off-JT制度」の導入状況を見たものである。業種別では、「情報通信業」、「製造業」、「公務」で「導入されており利用したことがある」の比率が高い。「建設業」、「卸・小売業」、「サービス業」では低い。規模別では、大企業ほど同比率が高い。

年齢階層別に見ると、「導入されており利用したことがある」では、20歳代と30歳代の回答比率が相対的に低く、40歳代と50歳代が高い。

#### 3. 自己啓発に関する制度

付1-Q10c表は、「自己啓発に関する制度」の導入状況を見たものである。業種別では、「金融・保険業、不動産業」で「導入されており利用したことがある」の比率が高い。「建設業」、「運輸業」、「卸・小売業」、「医療・福祉」では低い。規模別では、大企業ほど同比率が高い。

年齢階層別に見ると、「導入されており利用したことがある」では、20歳代の回答比率が最も低く、40歳代が最も高い。

#### 4. 有給教育訓練休暇制度

付1-Q10d表は、「有給教育訓練休暇制度」の導入状況を見たものである。全般的に導入が進んでいないが、「金融・保険業、不動産業」、「電気・ガス・水道・熱供給業」、「医療・福祉」では「導入されており利用したことがある」の比率が10%を超えている。「卸・

<sup>1</sup> 年齢階層間の相違についても考察するが、質問の性質等を考慮して年齢階層以外のクロス集計結果についても他の章より若干多めに考察する。

小売業」、「運輸業」、「建設業」では低い。規模別では「3,000人以上」で10%を超えているのみである。

年齢階層別に見ると、「導入されており利用したことがある」では、30歳代の回答比率が最も低く、40歳代が最も高い。

## 5. 資格取得の支援

付1-Q10e表は、「資格取得の支援」の導入状況を見たものである。業種別では、「情報通信業」、「金融・保険業、不動産業」、「電気・ガス・水道・熱供給業」、「建設業」で「導入されており利用したことがある」の比率が高い。「卸・小売業」、「公務」では低い。規模別では、若干の異同はあるが規模が大きいほど同比率が高くなる傾向にある。

年齢階層別に見ると、「導入されており利用したことがある」の回答比率は、相対的に20歳代で高く、30歳代で低い。

## 6. 外部教育訓練に関する情報提供

付1-Q10f表は、「外部教育訓練に関する情報提供」の導入状況を見たものである。業種別では、「電気・ガス・水道・熱供給業」、「情報通信業」、「金融・保険業、不動産業」で「導入されており利用したことがある」の比率が高い。「運輸業」、「公務」、「建設業」では低い。規模別では、「3,000人以上」のみ、同比率が約3割となっている。

年齢階層別に見ると、「導入されており利用したことがある」では、20歳代と30歳代の回答比率が相対的に低く、40歳代と50歳代が高い。

## 第2節 能力開発に関する制度の増減

### 1. 計画的なOJT

付1-Q11a表は、「計画的なOJT」の増減状況を見たものである。業種別では、「増えている」の回答比率は「金融・保険業、不動産業」、「公務」などで、「減っている」では「運輸業」、「建設業」で相対的に高い。規模別では、「増えている」の回答比率は規模が大きいほど高く、「減っている」では規模が小さいほど高い。

年齢階層間の目立った相違は見られない。

### 2. Off-JT制度

付1-Q11b表は、「Off-JT制度」の増減状況を見たものである。業種別では、「増えている」の回答比率は「情報通信業」、「金融・保険業、不動産業」などで、「減っている」では「建設業」、「運輸業」で相対的に高い。規模別では、「増えている」の回答比率は300人以上の規模で、「減っている」では99人以下の規模で相対的に高い。

年齢階層別に見ると、「減っている」で20歳代に比べて特に40歳代と50歳代の回答比率が高い。

### 3. 自己啓発支援制度

付1-Q11c表は、「自己啓発支援制度」の増減状況を見たものである。業種別では、「増えている」の回答比率は「金融・保険業、不動産業」、「電気・ガス・水道・熱供給業」などで、「減っている」では「運輸業」、「医療・福祉」、「建設業」などで相対的に高い。規模別では、「増えている」の回答比率は規模が大きいほど高く、「減っている」では規模が小さいほど高い。

年齢階層別に見ると、「増えている」の回答比率は50歳代で、「減っている」では20歳代で低い。

### 4. 資格取得の支援

付1-Q11d表は、「資格取得の支援」の増減状況を見たものである。業種別では、「増えている」の回答比率は「電気・ガス・水道・熱供給業」、「金融・保険業、不動産業」で、「減っている」では「卸・小売業」、「運輸業」、「公務」などで相対的に高い。規模別では、「増えている」の回答比率は規模が大きいほど高く、「減っている」は規模が小さいほど高い。

年齢階層別に見ると、「減っている」で50歳代の回答比率が相対的に高いほかは目立った差は見られない。

### 5. 外部教育訓練に関する情報提供

付1-Q11e表は、「外部教育訓練に関する情報提供」の増減状況を見たものである。業種別では、「増えている」の回答比率は「電気・ガス・水道・熱供給業」、「金融・保険業、不動産業」などで、「減っている」では「運輸業」、「建設業」、「卸・小売業」などで相対的に高い。規模別では、「増えている」は規模が大きいほど、「減っている」は規模が小さいほど回答比率が高い傾向にある。

年齢階層間に目立った相違は見られない。

## 第3節 自己啓発のための学習活動

第3-3-1表は、自己啓発のための学習活動について見たものである。男性を年齢階層別に見ると、「専門雑誌・書籍・テキストを読んだ」では、20歳代の回答比率が最も高く、30歳代が最も低い。「各種講演会やセミナーに参加した」は、40歳代が最も高く、30歳代が最も低い。「テレビ・ラジオの講座を視聴した」は20歳代が相対的に高く、「定期的開催されるスクールや講座を受講した」は、40歳代が相対的に高い。全般的に30歳代男性はどのような活動に関しても他の年齢階層よりも実施率が低い。

第3-3-1表 自己啓発のための学習活動（多重回答）

		TOTAL (N)	専門雑誌・書籍・テキストを読んだ	テレビ・ラジオの講座を視聴した	各種講演会やセミナーに参加した	定期的に行われるスクールや講座を受講した	その他	無回答
TOTAL		100 (1528)	54.5	7.7	26.5	9.3	5.6	25.7
男性	20歳代	100 (102)	61.8	10.8	25.5	6.9	8.8	15.7
	30歳代	100 (406)	53.0	5.4	21.9	5.4	6.7	29.1
	40歳代	100 (402)	57.7	9.7	30.6	11.2	3.0	24.6
	50歳代	100 (161)	57.1	9.9	24.2	8.7	6.2	21.1
	合計	100 (1071)	56.2	8.2	25.9	8.2	5.4	24.9
女性	20歳代	100 (71)	46.5	5.6	26.8	12.7	12.7	22.5
	30歳代	100 (156)	45.5	7.1	23.7	10.9	7.1	35.3
	40歳代	100 (176)	58.0	5.7	30.7	11.9	2.3	22.7
	50歳代	100 (54)	46.3	9.3	33.3	13.0	7.4	27.8
	合計	100 (457)	50.5	6.6	28.0	11.8	6.1	27.6
男性	建設業	100 (100)	52.0	5.0	19.0	3.0	3.0	32.0
	製造業	100 (262)	53.8	7.3	23.7	6.9	6.9	25.6
	電気・ガス・水道・熱供給業	100 (28)	64.3	25.0	25.0	17.9	3.6	28.6
	情報通信業	100 (68)	64.7	8.8	30.9	8.8	1.5	20.6
	運輸業	100 (68)	45.6	4.4	2.9	4.4	7.4	38.2
	卸・小売業	100 (119)	59.7	11.8	19.3	4.2	5.0	25.2
	金融・保険業、不動産業	100 (50)	72.0	10.0	42.0	24.0	6.0	6.0
	医療・福祉	100 (51)	54.9	3.9	62.7	13.7	9.8	11.8
	サービス業	100 (183)	60.7	11.5	26.8	10.9	4.4	20.8
	公務	100 (107)	52.3	3.7	27.1	4.7	3.7	30.8
	その他	100 (33)	36.4	6.1	36.4	12.1	12.1	30.3
無回答	- (2)	-	-	-	-	-	-	
女性	建設業	100 (24)	33.3	4.2	4.2	16.7	8.3	50.0
	製造業	100 (63)	42.9	3.2	14.3	11.1	11.1	34.9
	電気・ガス・水道・熱供給業	100 (6)	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	66.7
	情報通信業	100 (13)	61.5	7.7	23.1	0.0	0.0	30.8
	運輸業	100 (6)	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	50.0
	卸・小売業	100 (35)	34.3	8.6	11.4	22.9	5.7	40.0
	金融・保険業、不動産業	100 (41)	58.5	7.3	12.2	9.8	12.2	24.4
	医療・福祉	100 (108)	50.9	1.9	42.6	12.0	4.6	22.2
	サービス業	100 (96)	58.3	14.6	35.4	11.5	4.2	20.8
	公務	100 (52)	61.5	5.8	40.4	11.5	3.8	13.5
	その他	100 (9)	44.4	11.1	11.1	0.0	0.0	55.6
無回答	- (1)	-	-	-	-	-	-	
男性	総務・一般事務等	100 (162)	59.9	8.0	29.0	10.5	4.9	21.6
	営業・販売、接客	100 (280)	58.9	10.4	20.7	7.5	3.6	23.2
	専門職	100 (265)	67.5	9.8	39.2	9.8	4.2	14.3
	製造・生産関連	100 (306)	43.1	5.9	17.0	5.2	7.2	37.3
	その他	100 (55)	49.1	3.6	29.1	14.5	12.7	25.5
無回答	- (2)	-	-	-	-	-	-	
女性	総務・一般事務等	100 (176)	48.9	9.1	15.9	12.5	7.4	30.7
	営業・販売、接客	100 (57)	45.6	7.0	19.3	12.3	7.0	33.3
	専門職	100 (157)	58.6	6.4	46.5	12.1	1.9	19.7
	製造・生産関連	100 (32)	37.5	0.0	12.5	12.5	12.5	37.5
	その他	100 (32)	40.6	0.0	34.4	6.3	12.5	28.1
無回答	- (0)	-	-	-	-	-	-	

女性を年齢階層別に見ると、「専門雑誌・書籍・テキストを読んだ」では、40歳代の回答比率が最も高く、他の年齢階層では大差がない。「各種講演会やセミナーに参加した」では、50歳代と40歳代が20歳代、30歳代よりも高い。

男性を業種別に見ると、「専門雑誌・書籍・テキストを読んだ」の回答比率は、「金融・保険業、不動産業」、「情報通信業」、「電気・ガス・水道・熱供給業」などで比較的高い。「各種講演会やセミナーに参加した」では、「医療・福祉」が他の業種に比べてかなり高い。「定期的に開催されるスクールや講座を受講した」では、「金融・保険業、不動産業」、「電気・ガス・水道・熱供給業」などで高い。

女性を業種別に見ると、「専門雑誌・書籍・テキストを読んだ」の回答比率は、「公務」、「金融・保険業、不動産業」などで高い。「各種講演会やセミナーに参加した」では、「医療・福祉」、「公務」などで高い。

男性を職種別に見ると、「専門雑誌・書籍・テキストを読んだ」の回答比率は、「専門職」が他の職種よりも高い。また「製造・生産関連」は、「総務・一般事務等」と「営業・販売、接客」よりも低い。「各種講演会やセミナーに参加した」では、「専門職」が他の職種よりも高い。全般的に「専門職」は他の職種よりも多くの活動をしており、「製造・生産関連」はあまり多くない。

女性を職種別に見ると、「専門雑誌・書籍・テキストを読んだ」の回答比率は、「専門職」が他の職種よりも高い。また「製造・生産関連」は、「総務・一般事務等」と「営業・販売、接客」よりも低い。「各種講演会やセミナーに参加した」では、「専門職」が他の職種よりも高い。

#### 第4節 能力開発の障害

第3-4-1表は、能力開発の障害について見たものである。男性を年齢階層別に見ると、「仕事が忙しくて勉強する時間がない」では、30歳代の回答比率が最も高く、50歳代が最も低い。「会社で勉強の機会が十分に提供されていない」では、30歳代が最も高い。「勉強するためのお金がない」では、40歳代が最も高い。「育児・家事等が忙しくて勉強をする時間がない」では、30歳代が相対的に高い。「自分が求める内容の勉強の機会がない」では、50歳代が最も高い。「仕事を教えてくれる上司や先輩がいない」では、20歳代が最も高い。全般的に30歳代の「障害」が多い傾向にある。

女性を年齢階層別に見ると、「仕事が忙しくて勉強する時間がない」では、20歳代と30歳代に比べて、40歳代、50歳代の回答比率が高い。「育児・家事等が忙しくて勉強をする時間がない」では、30歳代、40歳代が20歳代、50歳代よりもかなり高い。「会社で勉強の機会が十分に提供されていない」では、20歳代、30歳代に比べて、40歳代、50歳代のほうが高い。「勉強するためのお金がない」では、50歳代が低い。

男性を業種別に見ると、「仕事が忙しくて勉強をする時間がない」の回答比率は、「金融・保険業、不動産業」、「医療・福祉」などで比較的高く、「公務」、「電気・ガス・水道・熱供給業」では比較的低い。「会社で勉強の機会が十分に提供されていない」では、「卸・小売業」、「サービス業」などで比較的高く、「運輸業」、「公務」などで比較的低い。「勉強するためのお金がない」では、「運輸業」、「金融・保険業、不動産業」などで比較的高く、「電気・ガス・水道・熱供給業、公務」などでは比較的低い。「仕事を教えてくれる上司や先輩がいない」では、「医療・福祉」、「製造業」などで比較的高く、「情報通信業」、「運輸業」などで比較的低い。

女性を業種別に見ると、「仕事が忙しくて勉強をする時間がない」の回答比率は、「金融・保険業、不動産業」、「サービス業」で比較的高い。「育児・家事等が忙しくて勉強をする時間がない」では、「公務」が高く、「製造業」などでは比較的低い。「会社で勉強の機会が十分に提供されていない」では、「製造業」、「医療・福祉」などで比較的高く、「公務」などでは比較的低い。

第3-4-1表 能力開発を行う上での障害（多重回答）

	TOTAL (N)	仕事が忙しくて勉強をする時間がない	会社で勉強の機会が十分に提供されていない	勉強をするためのお金がない	育児・家事等が忙しくて勉強をする時間がない	自分が求める内容の勉強の機会がない	自分が求める内容の勉強の機会がない	仕事を教えてくれる上司や先輩がいない	何を勉強すればいいかわからない	勉強の機会に関する情報が少ない	その他	特になし	無回答
TOTAL	100 (1528)	44.4	25.7	22.1	14.7	13.9	13.9	13.7	10.1	10.0	2.6	16.2	1.9
男性													
20歳代	100 (102)	46.1	25.5	17.6	2.0	12.7	12.7	16.7	15.7	14.7	2.0	17.6	0.0
30歳代	100 (406)	52.2	30.3	21.4	12.6	12.6	12.6	14.5	10.3	10.3	2.2	13.5	1.7
40歳代	100 (402)	49.0	24.4	26.9	6.5	14.2	14.2	12.7	8.5	9.0	2.0	17.2	1.7
50歳代	100 (161)	36.0	26.7	14.9	1.2	21.1	21.1	7.5	7.5	11.2	2.5	20.5	4.3
合計	100 (1071)	48.0	27.1	22.1	7.6	14.5	14.5	13.0	9.7	10.4	2.1	16.3	2.0
女性													
20歳代	100 (71)	33.8	12.7	21.1	11.3	18.3	18.3	15.5	14.1	4.2	4.2	23.9	1.4
30歳代	100 (156)	32.7	20.5	23.1	38.5	8.3	8.3	13.5	9.0	9.6	1.3	12.2	1.9
40歳代	100 (176)	39.8	26.7	24.4	38.1	15.3	15.3	19.9	13.6	11.9	4.5	11.9	1.1
50歳代	100 (54)	37.0	25.9	11.1	14.8	7.4	7.4	5.6	3.7	5.6	5.6	27.8	3.7
合計	100 (457)	36.1	22.3	21.9	31.3	12.5	12.5	15.3	10.9	9.2	3.5	15.8	1.8
男性													
建設業	100 (100)	49.0	29.0	25.0	4.0	18.0	18.0	13.0	6.0	10.0	2.0	17.0	1.0
製造業	100 (262)	50.0	27.5	20.6	9.5	13.7	13.7	19.8	7.3	11.5	1.9	15.3	1.1
電気・ガス・水道・熱供給業	100 (28)	39.3	21.4	10.7	3.6	14.3	14.3	7.1	7.1	14.3	3.6	21.4	3.6
情報通信業	100 (68)	50.0	26.5	23.5	4.4	11.8	11.8	5.9	7.4	4.4	2.9	14.7	2.9
運輸業	100 (68)	45.6	16.2	32.4	2.9	17.6	17.6	5.9	13.2	4.4	4.4	13.2	7.4
卸・小売業	100 (119)	46.2	33.6	26.1	4.2	13.4	13.4	14.3	16.8	11.8	0.8	16.0	2.5
金融・保険業、不動産業	100 (50)	64.0	26.0	30.0	16.0	16.0	16.0	6.0	10.0	4.0	2.0	10.0	0.0
医療・福祉	100 (51)	54.9	25.5	29.4	9.8	7.8	7.8	21.6	3.9	15.7	2.0	15.7	0.0
サービス業	100 (183)	47.0	29.5	16.9	5.5	16.4	16.4	10.9	9.3	6.6	1.1	18.0	0.5
公務	100 (107)	34.6	20.6	15.0	15.0	15.0	15.0	8.4	12.1	13.1	0.9	20.6	4.7
その他	100 (33)	54.5	36.4	27.3	6.1	9.1	9.1	12.1	15.2	15.2	12.1	18.2	0.0
無回答	- (2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女性													
建設業	100 (24)	29.2	16.7	25.0	37.5	4.2	4.2	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0
製造業	100 (63)	33.3	27.0	17.5	25.4	12.7	12.7	15.9	17.5	15.9	4.8	17.5	0.0
電気・ガス・水道・熱供給業	100 (6)	33.3	16.7	33.3	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	33.3	0.0
情報通信業	100 (13)	30.8	15.4	38.5	38.5	15.4	15.4	15.4	30.8	0.0	0.0	15.4	0.0
運輸業	100 (6)	16.7	16.7	50.0	33.3	33.3	33.3	16.7	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0
卸・小売業	100 (35)	20.0	22.9	22.9	14.3	20.0	20.0	8.6	17.1	2.9	2.9	25.7	2.9
金融・保険業、不動産業	100 (41)	43.9	24.4	12.2	31.7	12.2	12.2	17.1	9.8	9.8	4.9	17.1	0.0
医療・福祉	100 (108)	38.0	26.9	26.9	32.4	11.1	11.1	22.2	6.5	10.2	5.6	12.0	2.8
サービス業	100 (96)	43.8	19.8	20.8	28.1	8.3	8.3	13.5	9.4	7.3	3.1	13.5	2.1
公務	100 (52)	36.5	15.4	17.3	50.0	21.2	21.2	11.5	3.8	11.5	1.9	15.4	0.0
その他	100 (9)	22.2	33.3	22.2	33.3	0.0	0.0	0.0	22.2	11.1	0.0	0.0	11.1
無回答	- (4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男性													
総務・一般事務等	100 (162)	35.2	23.5	22.2	10.5	14.8	14.8	11.7	12.3	10.5	1.9	20.4	1.9
営業・販売、接客	100 (280)	51.1	27.9	24.3	4.6	17.1	17.1	11.4	10.4	9.6	1.1	15.7	1.8
専門職	100 (265)	58.1	29.4	22.3	9.4	12.8	12.8	13.6	4.2	9.1	2.3	11.7	1.1
製造・生産関連	100 (306)	43.8	26.5	21.2	6.5	13.7	13.7	13.7	11.8	11.8	2.9	17.3	3.3
その他	100 (55)	43.6	27.3	14.5	10.9	12.7	12.7	18.2	10.9	12.7	3.6	25.5	0.0
無回答	- (3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女性													
総務・一般事務等	100 (176)	29.0	22.2	21.0	33.5	12.5	12.5	13.6	14.8	10.8	2.8	13.6	1.7
営業・販売、接客	100 (57)	26.3	19.3	21.1	24.6	12.3	12.3	14.0	10.5	3.5	1.8	29.8	0.0
専門職	100 (157)	46.5	25.5	22.3	34.4	10.2	10.2	14.6	7.0	5.1	5.1	10.2	2.5
製造・生産関連	100 (32)	40.6	18.8	21.9	12.5	15.6	15.6	18.8	9.4	15.6	3.1	21.9	0.0
その他	100 (32)	40.6	18.8	28.1	37.5	21.9	21.9	28.1	12.5	25.0	3.1	18.8	0.0
無回答	- (3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

男性を職種別に見ると、「仕事が忙しくて勉強をする時間がない」の回答比率は、「専門職」が最も高く、「総務・一般事務等」が最も低い。「会社で勉強の機会が十分に提供されていない」では、「総務・一般事務等」に比べて「営業・販売、接客」、「専門職」、「製造・生産関連」で高い。「勉強をするためのお金がない」、「仕事を教えてくれる上司や先輩がいない」では大差がない。

女性を職種別に見ると、「仕事が忙しくて勉強をする時間がない」の回答比率は、「専門職」が最も高く、「営業・販売、接客」が最も低い。「育児・家事等が忙しくて勉強をする時間がない」では、「専門職」と「総務・一般事務等」が高く、「製造・生産関連」では低い。「会社で勉強の機会が十分に提供されていない」では、「専門職」が比較的高い。「仕事を教えてくれる上司や先輩がいない」では、「製造・生産関連」が比較的高い。

さらに、第3-4-2表は、労働時間の長さ別に見たものである。男性の「仕事が忙しくて勉強をする時間がない」では、160時間以上のカテゴリでは労働時間の長さに比例して回答比率が高くなる。また「会社で勉強の機会が十分に提供されていない」では、200時間以上のカテゴリの回答比率が若干高い。女性の「仕事が忙しくて勉強をする時間がない」では、労働時間の長さに比例して回答比率が高くなる。

第3-4-2表 能力開発を行う上での障害（多重回答）

		TOTAL (N)	仕事が忙しくて勉強をする時間がない	会社で勉強の機会が十分に提供されていない	勉強をするためのお金がない	育児・家事等が忙しくて勉強をする時間がない	自分が求める内容の勉強の機会がない	仕事を教えてくれる上司や先輩がいない	何を勉強すればいいかわからない	勉強の機会に関する情報が少ない	その他	特になし	無回答
TOTAL		100 (1528)	44.4	25.7	22.1	14.7	13.9	13.7	10.1	10.0	2.6	16.2	1.9
男性	1～160時間未満	100 (89)	36.0	15.7	18.0	7.9	15.7	10.1	7.9	5.6	2.2	25.8	3.4
	160～180時間未満	100 (163)	25.2	26.4	17.2	5.5	20.2	13.5	12.9	13.5	1.2	20.9	2.5
	180～200時間未満	100 (218)	38.1	25.2	21.1	8.3	12.4	11.9	7.8	8.7	1.4	22.0	1.4
	200～240時間未満	100 (324)	55.9	28.1	26.9	10.5	14.2	12.3	11.4	10.8	3.1	10.8	1.5
	240時間以上	100 (244)	67.2	32.4	20.9	5.3	12.7	15.6	7.8	9.8	2.0	11.9	1.6
	合計	100 (1038)	48.3	27.2	22.0	7.8	14.5	13.0	9.7	10.1	2.1	16.3	1.8
女性	1～160時間未満	100 (78)	21.8	12.8	30.8	34.6	12.8	12.8	11.5	15.4	1.3	21.8	1.3
	160～180時間未満	100 (133)	24.1	23.3	18.0	28.6	13.5	16.5	10.5	10.5	3.8	18.8	1.5
	180～200時間未満	100 (115)	36.5	25.2	21.7	34.8	12.2	13.9	8.7	5.2	4.3	14.8	2.6
	200～240時間未満	100 (78)	59.0	24.4	21.8	29.5	9.0	15.4	15.4	7.7	3.8	11.5	1.3
	240時間以上	100 (29)	65.5	24.1	20.7	17.2	10.3	27.6	6.9	10.3	3.4	6.9	0.0
	合計	100 (433)	36.0	22.2	22.2	30.7	12.0	15.7	10.9	9.5	3.5	16.2	1.6

注：労働時間の無回答を除く。